



新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ

ワクチン接種の疑問点 Q&A

新型コロナウイルス感染症への対策として、ワクチンの3回目接種が少しずつ進んでいます。
3回目接種の受け方や副反応などについて、Q&A形式で解説します。

Q 既にワクチン接種を2回受けていますが、追加（3回目）の接種は必要ですか。

A ワクチンには高い発症予防効果などがある一方、感染予防や重症化予防の効果は時間の経過に伴い、徐々に低下していくといわれています。このため、感染拡大防止および重症化予防のため、2回目接種完了した18歳以上の方に接種券が送付され、追加接種が行われます。

Q 追加（3回目）接種では、1回目・2回目接種とは異なるワクチンを使用（交接種）しても大丈夫でしょうか？

A 英国での研究結果によると、追加接種後7日以内の副反応は、1回目・2回目接種と同じワクチンを接種しても、異なるワクチンを接種しても安全性の面で許容されること、また、1回目・2回目接種でファイザー社のワクチンを受けた人が、追加接種でファイザー社のワクチンを受けた場合と、武田/モデルナ社のワクチンを受けた場合のどちらにおいても、抗体価が十分上昇することが報告されています。

Q 追加（3回目）接種でも、副反応はありますか。

A ファイザー社のワクチンおよび武田/モデルナ社のワクチンどちらの場合も、2回目の接種後と比較して、頭痛や発熱などの発現はおおむね同様の傾向があると確認されています。なお、リンパ節の腫れについては、1回目・2回目接種時と比較して、発現割合が高い傾向にあります。ワクチン接種後、2日間以上熱が続く場合や症状が重い場合は、医療機関などへの受診や相談、下記コールセンターへの相談をご検討ください。

Q 初回（1回目・2回目）接種がまだ受けられていません。
追加（3回目）接種が開始されても、初回接種を受けることはできますか。

A ワクチン接種が受けられる期間は、令和4年9月30日までです。この期間内であれば、初回接種を受けることも可能です。なお、接種できる時期や会場などについては、住民票のある市区町村のホームページや広報誌でご確認ください。

福島県新型コロナワクチン
副反応コールセンター

相談専用
フリーダイヤル



0120(336)567

毎日 午前9時～午後8時

新型コロナ相談窓口

発熱・咳・体のだるさなどの症状がある場合

かかりつけ医をもつ方

かかりつけ医がない・相談先が分からない方

まずは、かかりつけ医などの身近な医療機関への電話相談をお願いします。

受診・相談センター



0120(567)747

毎日24時間（土日祝日を含む）対応

県の対策や予防法などの相談

一般相談（コールセンター）



0120(567)177

月～金曜日 午前8時30分～午後9時

土日祝日 午前8時30分～午後5時15分

※耳の不自由な方はFAX 024 (521) 7926にご連絡ください。

誹謗中傷でお困りの方

新型コロナウイルスの感染者やその関係者、医療従事者などに対する誹謗中傷の被害を解決するための支援を行います。

電話相談窓口 ☎024 (521) 8647

月～金曜日（祝休日除く） 午前9時～午後5時

こころの健康相談

新型コロナウイルスの感染拡大やそれに伴う生活や仕事への影響に関して、不安やストレスを感じている方の相談に対応します。

こころの電話（県精神保健福祉センター） ☎024 (535) 5560

月～金曜日（祝休日除く） 午前9時～午後5時

最新情報は
こちらから

福島県
ホームページ



新型コロナウイルス感染症
関連情報ポータル



福島県公式 Twitter
@Fukushima_Pref

